

# Matsunami Monthly Magazine Matsunami

[発行] 社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院

2020 April

4

No.246

3月1日より、岐阜大学大学院医学系研究科  
形態機能病理学 准教授が当院へご着任されました。



## 病理部 病理診断科 部長 鬼頭 勇輔

(きとう ゆうすけ)

### 出身大学

福井医科大学 (2004年 卒業)

### 専門分野

▶ 人体病理

### 資格

- ・日本病理学会:  
病理専門医、  
病理専門医研修指導医、  
評議員
- ・日本臨床細胞学会:  
細胞診専門医、教育研修指導医
- ・死体解剖資格

次のページは、「切断指再接着手術」について

### 鬼頭 勇輔医師からのメッセージ

3月1日より松波総合病院病理診断科部長として赴任しました鬼頭勇輔と申します。以前は岐阜大学大学院医学系研究科形態機能病理学および岐阜大学医学部附属病院において、准教授として病理診断学および実験病理学の研鑽を積んでまいりました。

松波総合病院では、生検・手術材料が4,000件、細胞診材料6,000件余りが診断されており、病院における重要性は年々増しています。病理は患者さんにはあまり馴染みのない存在かもしれません、病院での病気の検査治療において、病理診断は必要不可欠な役割をなしています。とくに癌を診断するときには、病理診断が最終的な拠り所と見なされることが多く、きわめて重要な位置を占めています。そのため臨床からの幅広い要求に対して最新最善の知見に基づいた診断を行っています。

病理解剖も伝統的に重要な研究教育業務として位置付けています。病理解剖は施行した治療の有効性や臨床経過中に生じた疑問の解明を目的にご遺族の同意のもとに行われます。必ずしも病因のすべてが明らかになるわけではありませんが、生前には分からなかった情報が得られ、臨床上の疑問点も多くが解明され、臨床と病理の互いの診断精度の向上につながります。剖検数としては、近年は30~40例前後を推移しており、その討論の場である臨床病理カンファレンス(CPC)も定期的に開かれており、学生・初期研修医のための貴重な教育の場ともなっています。

皆様のお役に立てるよう、日々鋭意努力致しますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

### Matsunami Information

#### NEWS

##### 新型コロナウイルス 感染症に関する面会禁止、 夜間施錠について

北館1階  
南出入口 ■平日: 18時00分～翌7時00分  
■土曜: 12時00分～  
■日曜・祝日: 終日

北館立体  
駐車場側  
出入口 ■平日: 14時00分～翌7時00分  
■土曜: 12時00分～  
■日曜・祝日: 終日

南館  
正面玄関 ■平日: 18時00分～翌7時30分  
■土曜: 12時30分～  
■日曜・祝日: 終日

※北側の正面玄関は西出入口を終日施錠、東出入口を終日開放します。

##### 当院が特定行為研修指定研修機関として、指定を受けました。

2020年2月26日付で、当院が「特定行為研修を行う指定研修機関」の指定を受けました。

特定行為とは、法律で定められている看護師業務の一つである「診療の補助」があり、医師が作成した手順書をもとに診療の補助を行う上で、「実践的な理解力」、「思考力および判断力」、「高度かつ専門的な知識および技能」が求められる行為のことを指し、全部で38の行為があります。それぞれの特定行為研修を修了することで、医師が指示し、手順書に沿って特定行為を行うことができます。

当院は、「呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連」の特定行為研修機関の指定を受けました。研修では、臨床実習やパソコンを使ってのe-ラーニング(遠隔教育)などを行います。この特定行為研修を修了すれば、重篤な呼吸障害を抱える患者さんの気道確保のための特定行為を、医師の指示を受け、手順書に沿って行えるようになります。

##### 当法人が健康経営優良法人に認定されました。

2020年3月2日付で、当法人が健康経営優良法人に認定されました。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を、経済産業省が顕彰する制度です。この制度では、規模の大きい企業や医療法人等を対象とした「大規模法人部門」と中小規模の企業や医療機関等を対象にした「中小規模法人部門」の2つの部門があり、当法人は「大規模法人部門」での認定となります。

当法人は、「病院良し」、「患者さん・開業医良し」、「地域良し」の“三方良し”をめざし、地域包括ケアシステムの要として機能していかなくてなりません。そのためにも、全職員が心身ともに健康でいきいきと働くことができる環境を積極的に支援しています。



#### 駐車場のご案内

立体駐車場への入庫は、左折のみとさせていただきます。右折入庫は渋滞の原因となりますので、右折入庫をなさらないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



#### ARアプリ COCOAR2導入しました!!

アプリを起動し、「月刊まつなみ」の表紙でお試しください!!



タイトルのココを  
かざしてください

Monthly N

ダウンロード・詳しい使い方は  
こちらから!(リンク先は病院HPです)



社会医療法人蘇西厚生会

**松波総合病院**

〒501-6062

岐阜県羽島郡笠松町田代185-1



TEL 058-388-0111(代)

FAX 058-388-4711

<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

# 日常生活を支える手指。

## 突然の事故や労働災害による怪我などで、重度な損傷を負ってしまったら…。当院の形成外科で行っている、再接着手術をご紹介します。

### 手指の重症外傷は、緊急対応が重要です。

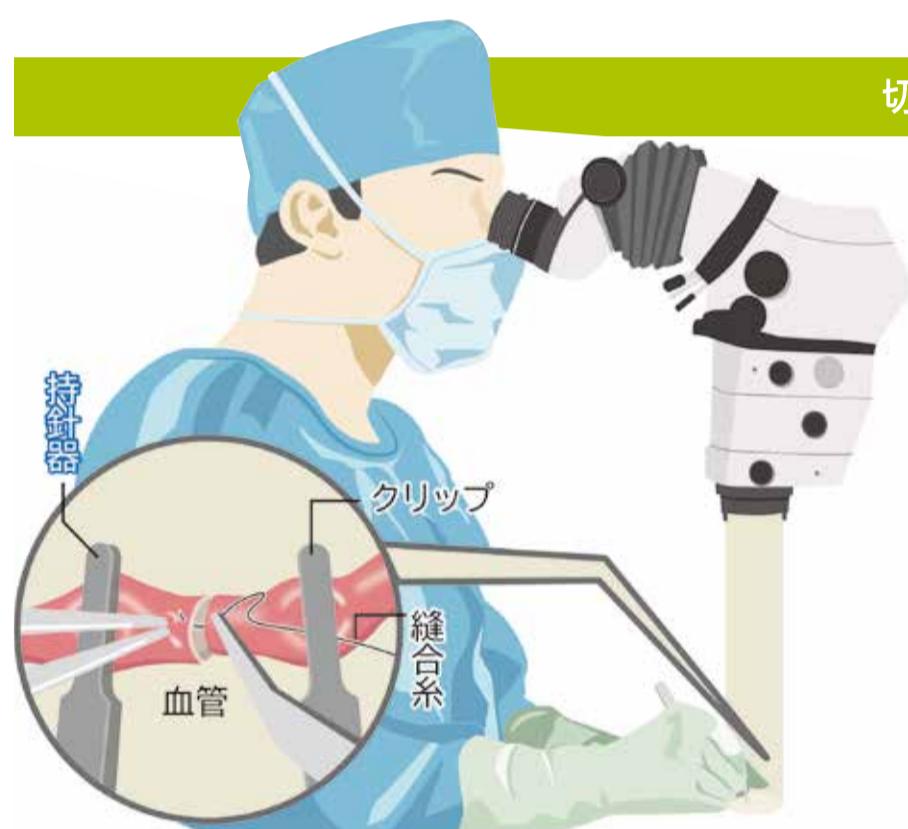
手指は、物を掴む、握る、押すなどの運動機能と、痛い、熱いなどの感覚機能などがあります。不慮の交通事故や労働災害による怪我、そのほか車のドアで指を挟むなどの日常生活上の怪我などによって、手指を損傷してしまうと、日常生活に支障が出てきてしまいます。

特に、“切断指”のような重度な外傷の場合は、緊急の処置を施さなければ、元に近い状態に再建することができません。指の切断という大きな事故や怪我に遭ってしまった際は、切断された指を湿ったガーゼなどで包んでビニール袋に入れ、そのビニール袋を外側から氷水で冷やした状態で、保存することが重要です。その後、早急に専門の医療機関に連絡をとって、適切な処置を受けてください。

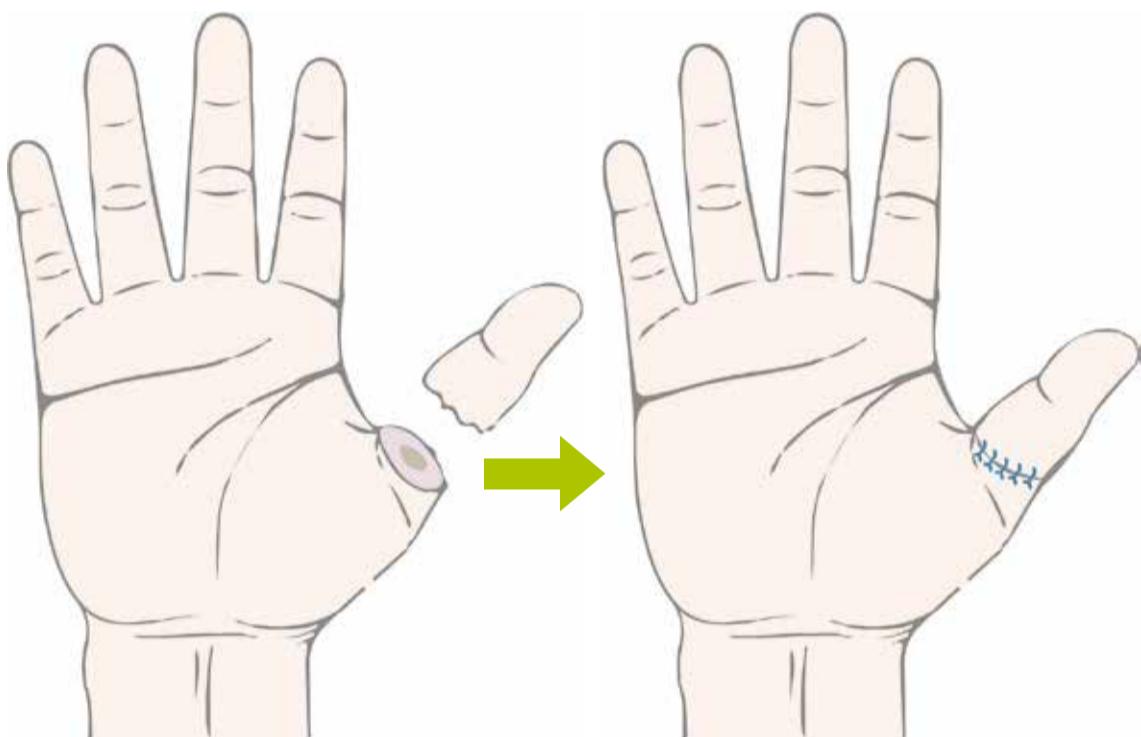
切断指のような手指の重症外傷は、当院では形成外科が対応しております。形成外科では2004年の開設以来、108例129指(または肢)の切断指(肢)再接着手術を行ってきました。このうち生着したのは、105指(肢)で、生着率は81.4%です。年により、手術件数にはらつきがありますが、前半の8年間(2004年～2011年)の生着率は78.6%、後半の8年間(2012年～2019年)の生着率は84.7%と向上しています。また、高山市や県外の遠隔地などの広域からも、ドクターヘリで患者さんを受け入れています。機能面の回復はもちろんのこと、整容面の回復もめざして、手指の機能障害を可能な限り改善できるよう、治療を行っております。

下記では、手指の重症外傷である切断指に対して、当院の形成外科で行っている再接着手術についてご紹介します。

### 切断指再接着手術



▲マイクロサージャリー



▲切断指

▲再接着術後

交通事故や労働災害の怪我などにより、切断されてしまった指は、切断された先の血液を循環させて生着させる“再接着手術”を早急に行わなくてはなりません。処置が少しでも遅れると、切断された先の血液が循環しなくなる時間が長くなり、壊死してしまうためです。この切断指の再接着手術では、“マイクロサージャリー”的技術を使って、手術を行います。

マイクロサージャリーとは、「マイクロ(微小)+サージャリー(外科)」という言葉のように、手術する部位が微小である場合に、手術用顕微鏡を覗きながら特殊な器具を使って行う手術のことです。特に、手指は骨・腱(指を動かすための筋)・筋肉・血管・神経など細かい組織が皮膚のすぐ近くにあるため、事故や怪我などにより強い損傷や欠損を生じることがあり、その治療にはマイクロサージャリーの技術による手術が必要になります。

切断指の再接着手術では、まず切断部分で損傷の強い部分を切除して、骨を固定し、腱の縫合を行い、指の全体的な形を治療していきます。その後、血管や神経を縫合するのですが、それぞれ直径0.5mm～3mmと微小であるため、マイクロサージャリーの技術による縫合を行います。最後に皮膚を縫合します。

術後、血液がうまく循環するようになり、2週間ほど血液の循環が安定すれば、生着の状態と言えます。その後は、機能回復のためにリハビリテーションを行い、完全な機能回復をめざしていきます。

### 担当医師プロフィール



#### 形成外科 部長

**北澤 健** (きたざわ たけし)  
(1991年 弘前大学 卒業)

#### 専門分野

- ▶ 形成外科全般
- ▶ マイクロサージャリーを応用した  
切断肢再接着、皮弁術による再建
- ▶ 眼瞼手術

#### 資 格

- ・日本形成外科学会・専門医、  
皮膚腫瘍外科分野指導医、  
再建・マイクロサージャリー分野指導医
- ・日本手外科学会・専門医
- ・日本乳房オンコプラスティックサージャリー  
学会・乳房再建用エキスパンダー、  
インプラント責任医師

#### 所 属 学 会

- ・日本形成外科学会
- ・日本手外科学会
- ・日本マイクロサージャリー学会
- ・日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会
- ・国際形成外科学会

#### 略 歴

- ・1991年 弘前大学医学部 卒業
- ・1991年 信州大学医学部附属病院 形成外科
- ・1993年 埼玉医科大学総合医療センター 形成外科
- ・1996年 信州大学医学部附属病院 形成外科
- ・1998年 長野赤十字病院 形成外科
- ・2002年 信州大学医学部附属病院 形成外科
- ・2004年 松波総合病院 形成外科